

# 市有地境界確定に伴う測量等委託業務

## <作業項目毎の内容及び計上数量等の説明>

### (1)境界立会(単位:1回当り)

(作業内容)

関係土地所有者との現地立会において、市が支給する金鉋もしくはプラスチック杭等の仮杭の埋設及び担当職員の指示する業務を行う。

(計上条件)

上記作業において、作業員2名を一定時間現場で拘束する場合の person 費。

(計上数量)

立会回数を計上する。

### (2)打合せ協議(単位:1回当り)

(作業内容)

委託業務履行において、住民説明や現場調査等及び執務室における打合せ等が特に必要な場合に計上する。

(計上条件)

上記作業において、作業員1名を一定時間拘束する場合の person 費。

(計上数量)

業務対応回数を計上する。

### (3)立会資料作成(単位:1㎡当り)

(作業内容)

関係土地所有者との現地立会に使用する説明用仮図面の作成。

(計上数量)

確定図作成面積の基本範囲を計上する。 **(計上範囲については別紙参照)**

### (4)境界点測量(単位:1点当り)

(作業内容)

既知点である4級基準点もしくは多角点に基づき、現地において角度及び距離を測定し、境界点の水平位置(座標値)を定める作業。

<水平位置>

既知点が4級基準点であれば境界点は公共座標を持ち、既知点が多角点であれば境界点は任意座標を持つ。

(計上数量)

座標付けする境界点の点数を計上する。

(5)石標埋設(単位:1本当り)

(作業内容)

境界立会において埋設した仮杭の位置(境界点測量において座標付けを行った点と同位置)に石標を正確に埋設する作業。

(計上数量)

設置1本当りを計上する。

(6)金属標埋設(単位:1枚当り)

(作業内容)

境界立会において埋設した仮杭の位置(境界点測量において座標付けを行った点と同位置)に金属標を正確に埋設する作業。

(計上数量)

設置1枚当りを計上する。

(7)金鋏埋設(コンクリート巻)(単位:1本当り)

(作業内容)

境界立会において埋設した仮杭の位置(境界点測量において座標付けを行った点と同位置)に金鋏を正確に埋設する作業。

(計上数量)

設置1本当りを計上する。

(8)石標撤去(単位:1本当り)

(作業内容)

埋設されている石標を撤去する作業。

(計上数量)

撤去1本当りを計上する。

(9)境界点復元測量(単位:1点当り)

(作業内容)

境界点及び4級基準点もしくは多角点の水平位置(座標値)に基づき、角度及び距離を用いた逆打ちにより、境界点を仮印もしくは鋏で復元する作業。

<参考>

\* 4級基準点:公共座標      \* 多角点:作業区域のみの任意座標

(計上数量)

復元する境界点の点数を計上する。

(10) 石標埋設復元(単位:1本当り)

(作業内容)

境界点復元測量により復元した位置に石標を正確に埋設し、コンクリートにより根巻きした上、点検のために境界点間距離を測定する作業。

(計上数量)

埋設する本数を計上する。

(11) 金属標埋設復元(単位:1枚当り)

(作業内容)

境界点復元測量により復元した位置に金属標を正確に埋設し、点検のために境界点間距離を測定する作業。

(計上数量)

埋設する枚数を計上する。

(12) 金鋳埋設復元(コンクリート巻)(単位:1本当り)

(作業内容)

境界点復元測量により復元した位置に金鋳を正確に埋設し、点検のために境界点間距離を測定する作業。

(計上数量)

埋設する本数を計上する。

(13) 検査探索(単位:1点当り)

(作業内容)

既存境界点の状況を把握するために、確定図距離・座標差距離・実測距離を比較して、現地において境界点間距離を測定する作業。

(計上数量)

検査探索をする境界点の点数を計上する。

(14) 4級基準点測量(伐採なし)(単位:1m当り)

(作業内容)

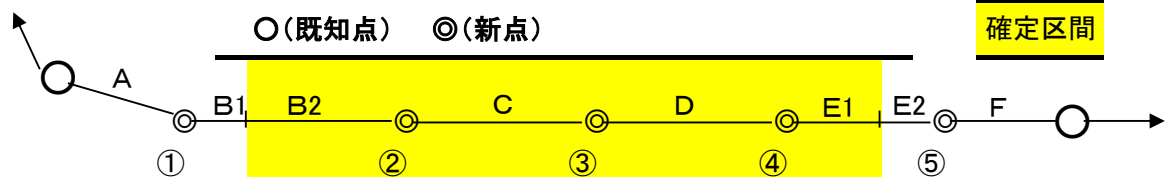
既知点である基準点に基づき、角度及び距離を測定し、4級基準点の水平位置(公共座標値)を定める作業。

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点・4級(1次)基準点

(計上数値)

4級基準点測量の延長を計上する。 \* 計上数値=B2+C+D+E1



\* やむをえず放射法により補助基準点(4級(2次)基準点)を設置した場合は全延長を計上する。

(15) 4級基準点測量(伐採あり)(単位:1m当り)

(作業内容)

既知点である基準点に基づき、角度及び距離を測定し、4級基準点の水平位置(公共座標値)を定める作業。

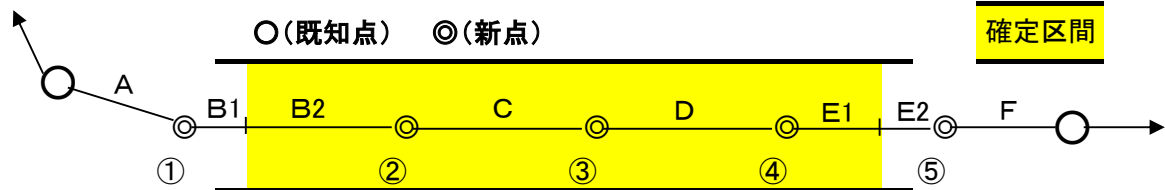
<伐採作業を伴うもの。>

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点・4級(1次)基準点

(計上数値)

4級基準点測量の延長を計上する。 \* 計上数値=B2+C+D+E1



\* やむをえず放射法により補助基準点(4級(2次)基準点)を設置した場合は全延長を計上する。

(16) 4級基準点測量(伐採なし)(単位:1点当り)

(作業内容)

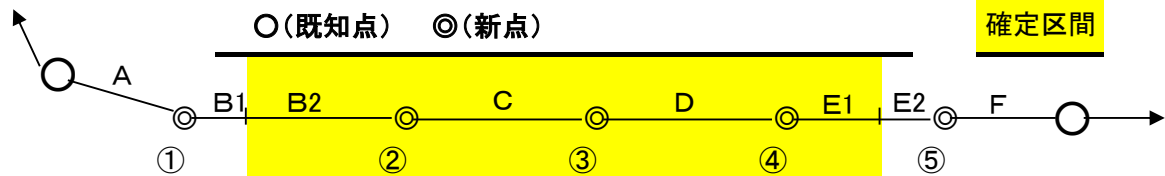
既知点である基準点に基づき、角度及び距離を測定し、4級基準点の水平位置(公共座標値)を定める作業。

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点・4級(1次)基準点

(計上数値)

4級基準点測量の点数を計上する。 \* 計上数値=①+⑤



(17) 4級基準点測量(伐採あり)(単位:1点当り)

(作業内容)

既知点である基準点に基づき、角度及び距離を測定し、4級基準点の水平位置(公共座標値)を定める作業。

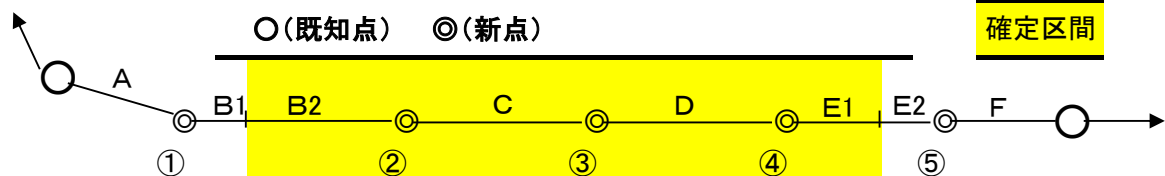
<伐採作業を伴うもの。>

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点・4級(1次)基準点

(計上数値)

4級基準点測量の点数を計上する。 \* 計上数値=①+⑤



(18) 偏心点設置(伐採なし)(単位:1点当り)

(作業内容)

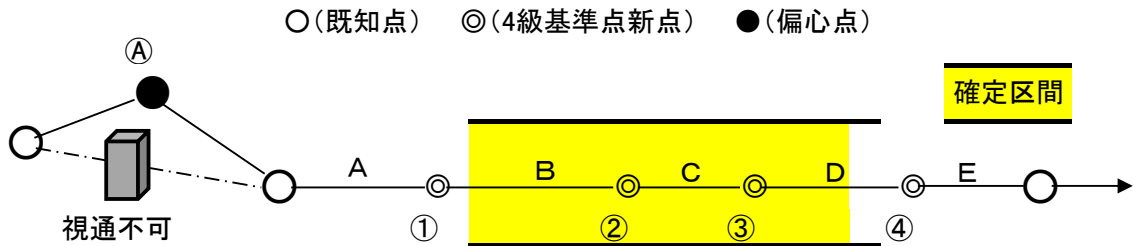
基準点測量において、既知点である基準点の視通が直接取れない場合に偏心点を設けて観測する作業。

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点

(計上数値)

偏心点設置の点数を計上する。 \* 計上数値=A



(19) 偏心点設置(伐採あり)(単位:1点当り)

(作業内容)

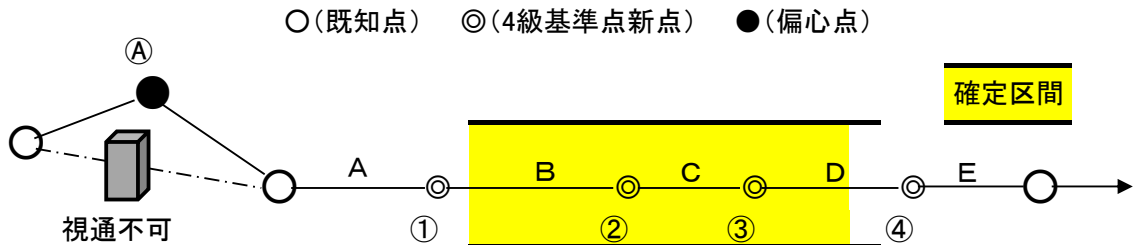
基準点測量において、既知点である基準点の視通が直接取れない場合に偏心点を設けて観測する作業。

<基準点とは>

国家三角点・1級、2級及び3級基準点

(計上数値)

偏心点設置の点数を計上する。 \* 計上数値=A



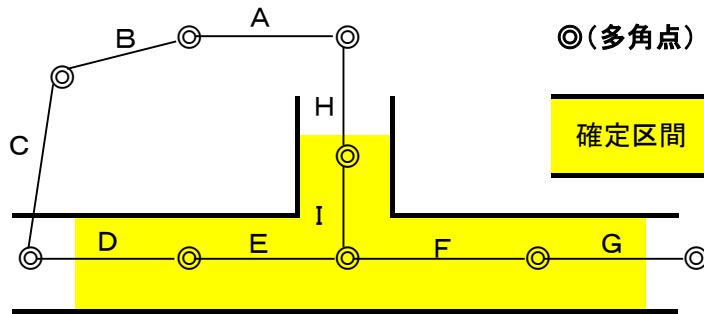
(20) 開放多角測量(単位: 1m 当り)

(作業内容)

(既知点である公共基準点を使用しないで)任意の多角点に基づき、角度及び距離を測定し、多角点の水平位置(任意座標値)を定める作業。

(計上数値)

開放多角測量の延長を計上する。 \* 計上数値=A+B+C+D+E+F+G+H+I



(21) 交点計算(単位: 1点 当り)

(作業内容)

分筆等において所定の区画の面積を算出するため、境界点(分筆等のための新点)の水平位置を交点計算により算出する作業。  
または既知点の境界点の水平位置(座標値)を基に、2円の交点計算等により交点(分筆等のための新境界点)の水平位置(座標値)を算出する作業。

(計上数量)

位置を求める境界点(新点)の点数を計上する。

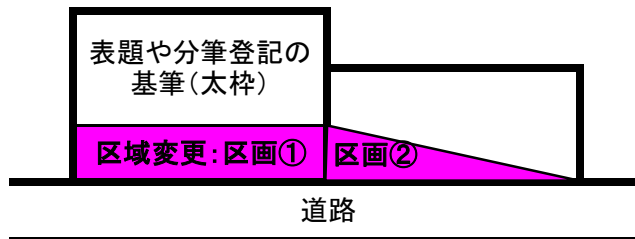
(22) 面積計算(単位: 1㎡ 当り)

(作業内容)

分筆等において対象区画の面積を算出する作業。

(計上数量)

対象区画の地積測量図の面積を計上する。 \* 計上数値=区画①(面積)+区画②(面積)



(23)申請資料作成(単位:1区画当り)

(作業内容)  
登記用申請資料の作成(地積測量図・土地所在図・公図 等)

(計上数量)  
新たに登記する区画数(筆数)を計上する。

(24)地形測量(単位:1㎡当り)

(作業内容)  
既知点である4級基準点に基づき、地形・地物等を描画し、都市基本図の平板素図を作成する作業。  
\* 平板素図の縮尺:1/500

(計上数量)  
平板素図の作成範囲の面積を計上する。

平板素図作成範囲

算定方法=延長×幅 等により計算する

(25)確定図作成(単位:1㎡当り)

(作業内容)  
既知点である4級基準点もしくは多角点に基づき、地形・地物を描画し、土地境界確定図を作成する作業。

\* 市有地隣接部の幅は、両側5mずつとする。

\* 土地境界確定図:縮尺1/300

<参考>

\* 4級基準点:公共座標      \* 多角点:作業区域のみの任意座標

(計上数量)  
確定図作成面積を計上する。 (計上範囲については別紙参照)

(26)4級基準点計算整理(単位:1m当り)

(作業内容)  
街区基準点等に基づき、旧日本測地系の座標が付いた4級基準点に対し、世界測地系の水平位置(公共座標値)を計算にて求める作業。

(計上数量)  
4級基準点測量の延長を計上する。

(27)境界点計算整理(単位:1点当り)

(作業内容)  
4級基準点計算整理の結果を使用して、旧日本測地系の座標が付いた境界点に対し、世界測地系の座標値を計算にて求める作業。

(計上数量)  
対象となる境界点の点数を計上する。

(28)中心線測量

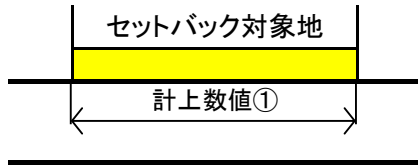
(内容説明)

道路セットバックにおける、道路中心線を出す測量作業。

(計上数量)

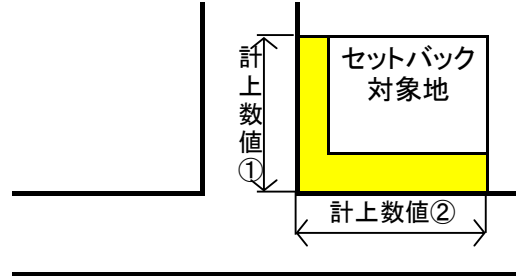
セットバック部分の延長を計上する。 \* 計上数値=セットバック対象地の延長

(凡例1)



\* 計上数値=①

(凡例2)



\* 計上数値=①+②

(29)用地幅杭設置測量

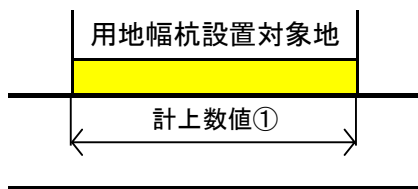
(内容説明)

道路セットバックにおける中心線測量後に、用地幅杭を設置する測量作業。  
なお片側後退の場合も適用する。

(計上数量)

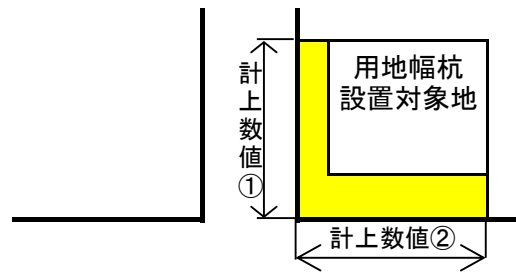
用地幅杭設置の延長を計上する。 \* 計上数値=用地幅杭設置対象地の延長

(凡例1)



\* 計上数値=①

(凡例2)



\* 計上数値=①+②